

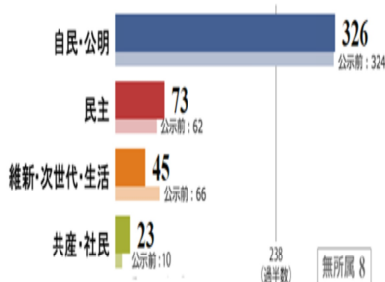
県議会議員 大川ただお 議会報告



衆議院選挙結果を受けて

わずか2年で行われた第47回衆議院選挙。確定した議席は自民291、公明が4議席増やした35で計326議席と公示前の勢力を確保。与党で3分の2を上回り、参院で否決された法案を再可決して成立させることができる議席を確保。また今回、共産党は13議席増やして21議席を獲得する大躍進を見せた結果となりました。

一方、民主党は11議席上積みしたものの、議席を失った海江田万里代表が代表辞任を表明し、近く代表選が実施される予定となりました。他の野党もバラバラな調整と具体的な経済政策を打ち出せず、牽引役と成りうる政党がなく、急な解散により選挙準備が進まない、国民の声も盛り上がらない。さらに投票率は51.2%の戦後最低を更新しました。この事はほぼ2人に1人が投票権を放棄する関心の薄い選挙だった。と考えます。



花見川区 投票結果

有権者数	投票者数	投票率
145,437	74,184	51%

小松 実	共産	17,607
当小林たかゆき	自民	36,750
藤巻 けんた	維新	17,184

増税の先送りとアベノミクス経済情勢の信任を得た政府は「これからどんどん給料は上がって行く。今年も、来年も、次の年も・・・」と、選挙中訴えた首相に政策の実行を期待するとともに、前回の選挙のきっかけともなった「議員定数削減」や「政治とカネにまつわる選挙法違反」で大臣辞任となった閣僚も当選を果たし、改めて「リセット」もされました。持続可能な「社会保障」の実現と誰もが感じ取れる「安心社会」の確立を願います。



政治とカネについて

号泣会見で政務活動費の支出のうち、視察旅費や大量の切手を購入し辞職した元兵庫県議や「観劇会」の会費と劇場に支払った収支が大きく食い違い収支報告に未記載や本人ラベルの「ワイン」、「うちわ」の寄贈、秘書が「SMバー」を利用し、政治資金として処理していたという政



治資金問題。政治とカネの問題は、かねてより資金集めの事が焦点となりましたが、使い道つまり「支出」の事も問われています。視察や調査活動、政務活動に要した領収書は写しを添付するのは原則、さらに常識として政治活動では行かない店や不可解な支出は不適切な政治活動費であると考えます。これらの事は、議員の立場を好き放題利用して、本来の有権者のために働いていないし、政治活動を行っていない。公金が議会の活性化のために役立てられていないという民主主義の根本的な問題です。一部の議員のこのような管理のあり方で、大切な法案や議案が滞ったり、大方の議員も同じようなものだろうと思われるのは本当に残念なことに思います。政務調査費・政務活動費は、議員や会派の公的な活動のために交付されており、それを通じて議員や会派の政策や行政に対する監視力を高めるべきものであるべきで、これが私物化され、公金とその本来の役割を果たしていなかったとなると、深刻な問題です。政務調査費・政治家の収支報告書は不適切または違法な支出がなければ、それで良いということにはならないと思います。議員や会派の能力を高め、議会の活性化のために役立てられなければならないと考えます。つまり、議員の政治に対するおカネの使い方は、1円からきっちり報告すべき内容の事が、政務調査費や収支報告書であり、議員本人の政治に対する考え方であると考えます。

大川忠夫



12月定例県議会報告

12月定例県議会が11月26日に閉会し、補正予算案、各種条例案など23議案、報告3件について審議され、12月19日閉会となりました。

主な議案内容

議案第1号 人事委員会勧告に基づく給与改定等を行うための補正額 59億7,400万余円の増額 補正後の予算は、1兆6,355億600万余円となりました

議案第2号から議案第4号 土地区画整理事業について、繰越免許費を設定するなどの特別会計補正予算

議案第5号から議案第12号は条例の制定

主なものとして



議案5号 県内のヤード（自動車解体場）において自動車盗など犯罪の温床となっていたヤードの可視化を図り、犯罪防止や不適正な自動車部品の保管等を是正を図るため、設置届け出義務や取引相手の確認、記録作成義務を設け、県の立ち入り検査権限などを明記した条例を制定。全国初となります。

議案11号 県立習志野特別支援校、新設するための条例の一部 改正

議案12号 老朽化や利用台数の減

少により千葉県中央駐車場を廃止することに伴い、関係条例の廃止

議案第14号 花見川終末処理場、水処理監視制御設備更新工事の契約を締結

議案第15号から議案第18号は 労務単価上昇に伴い工事請負契約の金額変更

議案第20号 流山有料道路無料化の事業計画の変更

議案第22号 公の施設の指定管理者を指定

議案第23号12月14日執行の衆議院総選挙に係る経費計上

などが可決されました。

諸報告等

・10月末に森田県知事は台湾を訪



問出張されました。現地では、本県産のお酒をPRするイベントや現地旅行業者との商談会、千葉県経済セミナーを開催するとともに、現地テレビ番組にも出演し、千葉の魅力のPRしていただきました。

また、呉敦義副総統をはじめ政府関係者等との会談に加え、農林水産物の一時輸入停止措置の解除の要請や教育旅行の誘致、台湾航空会社に対する成田空港への増便要請などを行いました。今後とも、経済発展が著しいアジア地域など知事トップセールスを展開していただき、本県との活発な相互交流

が行われる環境づくりを進めていきたいと考えます。

・リオ・パラリンピック車椅子バスケットボールの、アジア・オセアニア地区予選が来年10月千葉市で開催されることが決定



TOKYO 2020 CANDIDATE CITY



致しました。この決定により、県民のパラリンピックへの関心の高まりを期待するとともに、今後のキャンプ誘致活動にも弾みがつくと考えます。さらには、東京オリンピック・パラリンピックの成功に向け様々な取り組みを全県あげ、推進していくよう期待します。

皆様からのご意見ご要望等ございましたらお寄せ下さいますようお願い致します。



県議会議員 大川忠夫

後援会事務所

〒262-0018

花見川区 畑町 599-17

TEL 043-272-3888

FAX 043-272-3889

http://www.ookawatadao.com

E-mail:ookawajimusyo

@car.ocn.ne.jp

内部資料